

大会名称: **令和元年度
第49回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **桶川サンアリーナ OAコート**

試合区分: **No. 129 女子 3回戦** コミッショナー: **伊藤 真哉 杉浦 佑**

期 日: **2019(R01)年8月7日 (水)** 主審: **北島 寛臣**

開始時間: **15:00** 副審: **穂川 苑子 坂 美佑紀**

終了時間: **16:30**

陽南		○		8 -1st- 11 6 -2nd- 6 23 -3rd- 14 11 -4th- 13 -OT1- -OT2- -OT3-		●		日体桜華							
(栃木)		48				44		(東京)							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	呼子 真洗	16	0	6	4	2	4		宇津木 里緒	0	0	0	0	0
5	*	高橋 梨奈	5	0	1	3	1	5	*	梅村 成理	19	0	9	1	3
6	*	富澤 玲奈	10	1	3	1	1	6	*	高木 実秋	4	0	1	2	1
7	*	太田 愛	2	0	0	2	5	7	*	田中 愛聖	10	0	3	4	4
8		高橋 美紗貴	-	-	-	-	-	8	*	山田 英真	9	0	4	1	3
9	*	鈴木 沙和	15	0	7	1	2	9	*	高橋 実由	2	0	1	0	2
10		粕尾 夢	-	-	-	-	-	10		中村 美月	-	-	-	-	-
11		刈部 花南	0	0	0	0	1	11		新井 悠乃	-	-	-	-	-
12		清水 りょう	-	-	-	-	-	12		世森 ひわ	0	0	0	0	1
13		阿久津 みなみ	-	-	-	-	-	13		原田 彩花	-	-	-	-	-
14		鈴木 結稀	-	-	-	-	-	14		野崎 楓	-	-	-	-	-
15		藤崎 唯愛	-	-	-	-	-	15		沖 美蘭	-	-	-	-	-
16		小野 椿姫	-	-	-	-	-	16		藤原 千怜	-	-	-	-	-
17		齋田 夢良	-	-	-	-	-	17		三上 環葵	-	-	-	-	-
18		小林 由奈	-	-	-	-	-	18		長瀬 陽菜	-	-	-	-	-
コーチ		大房 建太					1	コーチ		山本 貴美子					0
合計			48	1	17	11	13	合計			44	0	18	8	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

関東大会2日目女子3回戦、栃木県代表陽南中学校と東京都代表日本体育大学桜華中学校の全国大会出場をかけた大事な一戦。

第1P、両チームハーフコートDefでスタート。お互い立ち上がり硬さが見える。先にリードを奪ったのが桜華。#5梅村の連続得点や#7田中のシュートでリードするが、陽南も#4呼子、#5高橋、#6富澤のシュートで食らいつき、11-8と桜華リード。

第2P、一進一退の攻防が続く。両者シュートを放つも入らず、硬い守りでお互い一步も譲らない展開に。先に桜華がタイムアウト。その後3分間無得点のまま、陽南がタイムアウトを要求。大きく得点は動かず、17-14桜華リードで前半終了。

第3P、陽南#9鈴木ドライブで先制すると、桜華も#8山田のインサイドで応戦。陽南は#7太田のフリースローの後、Defに変化をつけオールコートDefに。桜華も同様にオールコートDefに変更。ここから速い展開になり流れが変わった。陽南#4呼子を中心に#6富澤と、#9鈴木とで連続得点で逆転に成功。たまたま桜華タイムアウトを要求。桜華は#5梅村のシュートで食らいついていく。37-31陽南リードで最終ピリオドへ。

第4P、陽南#4呼子がフリースローを決めれば、桜華#5梅村がシュートを決める。互いに気持ち前面に出たプレーが続く。陽南がファールトラブルによりタイムアウトを要求。流れを掴みたい桜華は#5梅村のシュートで反撃をするが、陽南#5高橋と#9鈴木のシュートでリードを保ちタイムアップ。48-44で陽南が全国大会の切符を手に入れた。敗れはしたが桜華も良く鍛えられた好チームだった。